

平成21年度事業報告

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

石川県防犯協会連合会は、警察をはじめ、自治体、地区防犯協会及び職域防犯団体等関係機関・団体との連携を密にして、地域住民の安全で安心な生活を確保するため、地域の中核となってあらゆる安全対策を積極的に講じ、地域安全活動の充実を図るため、次の事業を実施した。その主なものは次のとおりである。

【公益事業】

第1 地域安全総合対策の推進

1 組織の活性化の推進

ア 地区防犯協会職員研修会を開催

- ・ 4月24日 金沢市内ホテル

警察本部生活安全企画課幹部による犯罪をめぐる情勢、業務推進目標等情報の共有化などを行った。

- ・ 10月23日 金沢市ITビジネスビル

防犯広報の重要性とホームページを活用して、各地区防犯活動をリアルタイムに広報するため、IT講師による研修会を開催した。

イ 地域防犯リーダー育成研修会に参加

7月14日、七尾市

石川県防犯まちづくり推進協議会による「地域防犯リーダー育成研修会」に参加した。

ウ ボランティア保険（防犯協会員団体総合補償保険）の加入支援

防犯ボランティアが活動中に傷害などを負った場合、補償を担保する保険の加入を支援している。

2 地域安全活動の推進

ア 地域安全対策を推進

- ・ 地域安全イベントを開催

10月 全国地域安全運動に伴う街頭キャンペーン等を実施した。

- ・ 街頭犯罪対策を推進

ロックの日（6月9日）～自転車盗難防止二重ロックの推進、侵入盗難防止のための施錠の推進を行った。

トナンの日（10月7日）～自動車盗難防止街頭キャンペーンに参加、「車上狙い多発」緊急街頭ストップ作戦を実施した。

盗難防止デー（毎月盗難防止日）～毎月、盗難防止デーを指定し、街頭キャンペーン等を実施している。

- ・ 「110番の日」（1月10日）広報イベントに併せ防犯チラシを策定し、イベントなどでチラシを配布した。

防犯チラシ4,000枚

- ・ 「青色防犯パトロール」の支援活動

防犯ボランティアが年間を通じて恒常的に実施している地域防犯パトロール「青色防犯パトロール」の支援活動を推進した。

年間～19,666回 青色パトロール車451台

イ ネットワーク活用による情報を提供

- ・ 地域安全ニュースを発行

地区防犯協会では、地域に発生している事案や振り込め詐欺被害防止など注意喚起すべき事項などを地域安全ニュースとして毎月1回発行

- ・ ネットワークの構築と情報の共有化

地域安全情報をメールで配信し、情報の共有化を図っている。また、ネットワークの拡大にも地域に対して呼びかけを行っている。

いきいきメール、にしっ子ネットなど

- ・ 防犯活用や地域情報をホームページにリアルタイムで掲載し、地域住民に広報啓発を実施している。

ウ 地域ボランティア活動の推進と参画層の拡大

- ・ 中学、高校、大学生を対象とした防犯ボランティア団体の拡充を図る。

夜間パトロールや万引き防止、薬物乱用防止、自転車盗難防止キャンペーンなどを活動重点として実施した。

- ・ 地区防犯ボランティアなどによる寸劇を通じた広報啓発活動の支援を促進した。

むつみ会、すかんぼの会、や防一座など7団体

3 風俗環境浄化対策の推進

ア 風俗環境浄化対策専門部会を開催（9月16日 金沢市内ホテル）

イ 片町地区環境浄化推進連絡協議会との連携を図り、情報の共有化を図った。

4 金融防犯対策の推進

ア 金融防犯対策専門部会を開催（7月27日 警察本部3F会議室）

イ 金融機関を対象とした強盗模擬訓練の実施支援とカラーボール、「警察官立寄所」看板の斡旋を行った。

ウ 恒常的活動として振り込め詐欺被害防止キャンペーンを実施支援を行った。

平成22年3月18日 警察本部長感謝状を授与された。（振り込め詐欺被害抑止に貢献）

5 古物営業防犯対策の推進

ア 古物営業防犯対策専門部会を開催（12月11日警察本部5F会議室）

イ 古物営業の手引きを作成、新規古物業者に配布した。（100冊）

6 暴力排除対策の推進

（財）暴力団追放石川県民会議の評議員として会議などに参加した。

第1回評議委員会（6月5日 警察本部）

第2回評議委員会（2月22日警察本部）

平成21年暴力団追放県民大会（11月10日七尾市）

第2 地域安全活動事業の推進

1 地域安全運動の実施

・ 全国地域安全運動（10月11日から10月20日）

○ 防犯功労団体、防犯功労者の表彰式を行い、警察本部長、県防犯協会連合会長から表彰状と副賞の贈呈を行った。

○ 防犯活動アドバイザー委嘱式を行い、警察本部長から防犯活動アドバイザー（5団体、7名）に委嘱状を手交した。

○ 防犯ボランティア団体など活動発表会を開催

県内の防犯ボランティア団体及び地域で活躍している寸劇劇団の日常の活動を発表することで、地域防犯ボランティアの資質の向上などを図った。

○ 公民館等公的施設などに地域安全ポスターの掲示 450枚
地域安全リーフレットを配布 4,000部

・ 年末警戒街頭視察（12月14日片町・香林坊繁華街）

年末年始特別警戒期間中に、県知事、県議会議長、県公安委員長、県警察本部長、県防犯協会連合会長等が、金沢市内繁華街のパトロールを実施し、犯罪の抑止に当たった。

2 振り込め詐欺など被害防止対策

・ 恒常的な防犯対策として、侵入盗難防止、車上狙い被害防止、振り込め詐欺被害防止対策などを実施した。

○ 被害防止チラシの策定配布

振り込め詐欺被害防止、車上狙い被害防止等の防犯意識を向上させるためのチラシを策定配布した。（10,000枚）

○ 特別警戒日の支援

振り込め詐欺被害防止を図るため、偶数月の年金支給日を特別警戒日とし、被害防止活動の実施支援に当たった。

○ 新聞を活用して広報

地元新聞に振り込め詐欺の手口を掲載し、その被害防止に当たった。（地元新聞社2社、紙面回数10回）

○ 路線バスで車内広報を実施

地元路線バスの車内放送を活用して、振り込め詐欺の被害防止を繰り返し広報した。（3路線）

・ 他団体との交流促進

北陸三県防犯協会連合会の職員研修を開催し、相互の連携と情報の共有、資質の向上を図った。（10月20日福井県）

第3 少年の健全育成活動事業の推進

1 少年の非行防止、保護活動の推進

ア 自転車盗難防止など初発型非行防止活動の推進

- ・ 中学生、高校生防犯ボランティアによる防犯活動への支援を実施した。
- ・ 自転車盗難防止ポスターを策定し、管内の小・中・高校に配布、自転車駐輪場などに貼付、生徒、学生の防犯意識向上を図った。

ポスター250部、リーフレット1,500部

- ・ 非行防止教室などへの支援

小学校（39校）、中学校（34校）、高校（44校）、その他（3校）

青少年非行防止ポスター、リーフレットを配布

- ・ 万引き防止連絡協議会への参加

コンビニ、量販店などが参加する万引き防止連絡協議会に参加し、情報の共有化を図った。

イ 街頭少年補導、風俗店の立入りの支援

少年が非行に陥りやすい祭礼時、夏休み期間を重点に、少年指導委員（30名）、少年補導員（628名）による街頭少年補導や風俗店などの立ち入りの支援を実施した。

ウ アダルトビデオ、有害図書自販機等の追放運動支援

年2回実施している運動を支援した。（7月、11月実施）

2 少年の薬物乱用防止対策の推進

薬物乱用防止教室開催への支援を行った。（小学校48回、中学校51回、高校55回、大学6回、その他6回）

薬物乱用防止リーフレット（2,500枚）

第4 子どもと女性の安全対策の推進

1 「子ども110番の家」の充実支援

「子ども110番の家」に指定されている協力者に防犯講習を実施した。

2 青色パトロール実施時に「声かけ」事案等効果的な抑止活動の推進

登下校時を中心に青色パトロールを実施し、姿を見せる活動を積極的に推進した。

3 防犯リーダー育成研修会に参加

7月14日、七尾市

石川県防犯まちづくり推進協議会による「防犯リーダー育成研修会」に参加し、通学路の危険箇所のチェック、安全マップの作成手法などを習得した。

第5 広報啓発活動の推進

1 防犯ポスター等の作成配布と作文の募集

防犯思想の普及高揚を図るため、全国防犯協会連合会と連携し「住宅侵入犯罪防止」など課題ごとに、小中・高校生及び一般からポスター、標語を募集した。応募数はポスター11点、標語107点で応募者には記念品を贈呈した。

これらの作品のうち、ポスター3点、標語13点を全国防犯協会連合会に優秀作品として上申した。

2 広報誌（紙）の作成配布

防犯思想の普及高揚を図るため、全国防犯協会連合会機関誌、石川県防犯協会連合会機関紙等を配布した。

- ・ 防犯いしかわ 42,300部
- ・ 機関誌「安心な街に」 2,112部
- ・ 機関誌「家庭と防犯」 624部

第6 表彰

区 分	全 防 連				中防連		県 防 連		
	団体	個 人			団体	個人	団 体		個人
		金賞	銀賞	銅賞			功労団体	感謝状	
受賞者数	2	1	2	6	2	6	10	5	20

第7 会議

1 全国防犯協会連合会会議などへの出席

- 全国地域安全運動中央大会 10月2日 東京
- 風俗環境浄化事業担当者全国会議 2月24日 東京
- 全国防犯協会連合会専務理事会議 2月24日 東京

2 県防犯協会連合会 通常総会

○ 第24回 通常総会

6月29日 金沢市内

第8 公益法人への移行準備

特例民法法人である当協会連合会は、平成25年11月30日までに公益社団法人としての認定を受けるべく全国防犯協会連合会、都道府県防犯協会等と意見交換、情報の収集に当たった。

【受託事業】

当協会連合会では、「風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律」第39条に基づき、県公安委員会から委託を受けて次の事業を実施した。

○ 風俗営業所管理者講習

風俗営業所の管理者（社交飲食営業、パチンコ、まあじゃん営業等）に対する法定講習を実行するため、県内各地に講習会場を設け、新規及び更新管理者の講習を実施した。

風俗営業所管理者講習実施結果

開催回数	受講対象者	受講者
15回	426名	416名

受講率 97.6%

【収益事業】

1 自転車防犯登録事業の推進

自転車盗難防止に資する運動の一環として、自転車防犯登録事業の広報啓発を期した。

また、自転車登録事業を円滑に進めることにより、自転車の早期被害回復に寄与した。

2 古物営業の標識、行商従事者証の発行

新規古物営業者等に古物営業標識及び行商従事者証を製作配布した。

3 防犯用品等の斡旋

防犯ブザー、カラーボールなど防犯器材の斡旋を行った。